

3-13 心肺蘇生法を知っている親の割合	1歳6ヶ月児 19.8% 3歳児 21.3%	H13「子どもの事故防止と市町村への事故対策支援に関する研究」 田中哲郎班	100%	「あなたは心肺蘇生法(心臓マッサージなどの救急処置)を知っていますか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太郎班
3-14 乳児期にうつぶせ寝をさせている親の割合	3.50%	H13「子どもの事故防止と市町村への事故対策支援に関する研究」 田中哲郎班	なくす	「お子さんを寝かせ始めるときはどのように寝かせていますか」 あおむけ寝・うつぶせ寝・決めていない・その他から選択	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太郎班
3-15 1歳までにBCG接種を終了している者の割合	86.60%	H12幼児健康度調査	95%	1歳6ヶ月児健診時に「BCG接種を済ませましたか」→「接種したのはいつですか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太郎班
3-16 1歳6ヶ月までに三種混合・麻疹の予防接種を終了している者の割合	三種混合87.5% 麻疹70.4%	H12幼児健康度調査	95%	1歳6ヶ月児健診時に「三種混合の予防接種(I期3回)を済ませましたか」→「I期3回が済んだのはいつですか」 「麻疹(はしか)の予防接種を済ませましたか」→「接種したのはいつですか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太郎班
【行政・関係団体等の取組の指標】					
3-17 初期、二次、三次の小児救急医療体制が整備されている都道府県の割合	初期70.2% 二次12.8% 三次100%	H13「二次医療圏毎の小児救急医療体制の現状等の評価に関する研究」田中哲郎班	100%	都道府県に対して「小児二次救急体制の整備」 市町村に対して「小児の初期救急体制(在宅当番医、休日夜間急患センター)の整備」	H17自治体調査(母子保健課)
3-18 事故防止対策を実施している市町村の割合	3~4ヶ月児健診 32.6% 1歳6ヶ月児健診 28.6%	H13「子どもの事故防止と市町村への事故対策支援に関する研究」 田中哲郎班	100%	市町村に対して「乳幼児健康診査の際に事故防止対策事業を実施していますか」対策について7項目の選択を設定	H17自治体調査(母子保健課)

<p>3-19 小児人口に対する小児科医・新生児科医師・児童精神科医師の割合</p>	<p>(小児人口10万対) 小児科医 77.1 新生児科に勤務する医師 3.9 児童精神医学分野に取り組んでいる小児科医もしくは精神科医 5.7</p>	<p>小児科医「H12医師・歯科医師・薬剤師調査」 H13「周産期医療水準の評価と向上のための環境整備に関する研究」中村肇班 H13「思春期の保健対策の強化及び健康教育の推進に関する研究」諸岡啓一班</p>	<p>増加傾向へ</p>	<p>(小児人口10万対) 小児科医 81.6 新生児科医(調査中、結果7月中目途) 児童精神医学分野に取り組んでいる小児科医もしくは精神科医 13.4</p>	<p>H14医師・歯科医師・薬剤師調査による小児科医師数:32,706名(重複)、14,481名 新生児科医師数:母子保健課にて調査中 日本児童青年精神医学会認定の児童精神科医数:106名(H16.4.1現在)、学会加入人数:2,384名(ベースラインは学会加入人数) H15小児人口(0~14歳):17,753,000人</p>
<p>3-20 院内学級・遊戯室を持つ小児病棟の割合</p>	<p>院内学級 30.1% 遊戯室 68.6%</p>	<p>H13(社)日本病院会調べ</p>	<p>100%</p>	<p>都道府県に対して「小児病棟を持つ病院における院内学級(養護学校の分室を含む)の設置数」「小児病棟を持つ病院における遊戯室(プレイルーム)設置数」</p>	<p>H17自治体調査(母子保健課)</p>
<p>3-21 慢性疾患児等の在宅医療の支援体制が整備されている市町村の割合</p>	<p>16.70%</p>	<p>H13「地域における新しいヘルスコンサルティングシステムの構築に関する研究」山縣然太郎班</p>	<p>100%</p>	<p>市町村に対して「慢性疾患児等の在宅医療の支援体制の整備」</p>	<p>H17自治体調査(母子保健課)</p>

課題4 子どもの心の安らかな発達の促進と育児不安の軽減

指標	策定時の現状値	ベースライン調査等	目標	暫定直近値、調査項目	調査方法
【保健水準の指標】					
<p>4-1 虐待による死亡数</p>	<p>44人 児童虐待事件における被害児童数</p>	<p>H12警察庁調べ</p>	<p>減少傾向へ</p>	<p>51人</p>	<p>H16警察庁調べ</p>
<p>4-2 法に基づき児童相談所等に報告があった被虐待児数</p>	<p>17,725件 児童相談所での相談処理延べ件数</p>	<p>H12社会福祉行政業務報告</p>	<p>増加を経て減少へ</p>	<p>26,569件</p>	<p>H15社会福祉行政業務報告</p>

4-3 子育てに自信が持てない母親の割合	27.40%	H12幼児健康度調査	減少傾向へ	「お母さんは育児に自信が持てないことがありますか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
4-4 子どもを虐待していると思う親の割合	18.10%	H12幼児健康度調査	減少傾向へ	「お母さんは子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか」→「それほどのようなことですか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
4-5 ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある母親の割合	68.00%	H12幼児健康度調査	増加傾向へ	「お母さんはゆったりとした気分でお子さんと過ごせる時間がありますか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
<b>【住民自らの行動の指標】</b>					
4-6 育児について相談相手がいる母親の割合	99.20%	H12幼児健康度調査	増加傾向へ	「お母さんにとって日常の育児の相談相手は誰ですか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
4-7 育児に参加する父親の割合	よくやっている 37.4% 時々やっている 45.4%	H12幼児健康度調査	増加傾向へ	「お父さんは育児をしていますか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
4-8 子どもと一緒に遊ぶ父親の割合	よく遊ぶ 49.4% 時々遊ぶ 41.4%	H12幼児健康度調査	増加傾向へ	「お父さんはお子さんとよく遊んでいますか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
4-9 出産後1ヶ月時の母乳育児の割合	44.80%	H12乳幼児身体発育調査	増加傾向へ	「生後1ヶ月時の栄養法はどうでしたか」	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太朗班
<b>【行政・関係団体等の取組の指標】</b>					

4-10 周産期医療施設から退院したハイリスク児へのフォロー体制が確立している二次医療圏の割合	85.2% (保健所におきかえて調査している)	H13「地域における新しいヘルスコンサルティングシステムの構築に関する研究」山縣然太郎班	100%	「周産期医療機関から退院したハイリスク児へのフォロー体制が確立している保健所の数」(ベースライン調査と比較可能かつ未熟児訪問の実施等は保健所が行っているため)	H17自治体調査(母子保健課)
4-11 乳幼児の健康診査に満足している者の割合	30.50%	H12幼児健康度調査	増加傾向へ	「健診を受けた感想はいかがですか」(複数回答可)	H17「健やか親子21の推進のための情報システム構築と各種情報の利活用に関する研究」山縣然太郎班
4-12 育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査を行っている自治体の割合	64.40%	H13「地域における新しいヘルスコンサルティングシステムの構築に関する研究」山縣然太郎班	100%	市町村に対して「育児支援に重点をおいた乳幼児健康診査の実施」	H17自治体調査(母子保健課)
4-13 常勤の児童精神科医がいる児童相談所の割合	3.30%	H12雇児局総務課調べ	100%	3.30%	H15雇児局総務課調べ
4-14 情緒障害児短期治療施設数	17施設(15府県)	H12雇児局家庭福祉課調べ	全都道府県	25施設	H15雇児局家庭福祉課調べ
4-15 育児不安・虐待親のグループの活動の支援を実施している保健所の割合	35.70%	H13「地域における新しいヘルスコンサルティングシステムの構築に関する研究」山縣然太郎班	100%	都道府県に対して「育児不安・虐待にかかる親のグループ活動支援を実施している保健所の数」を、市町村に対してはその取組の有無を尋ねた。(育児不安や虐待への対応は市町村にも求められるため)	H17自治体調査(母子保健課)
4-16 親子の心の問題に対応できる技術を持った小児科医の割合	6.40%	H13(社)日本小児科医会調べ	100%	8.41%	小児科医会認定「子どものこころ相談医」数: 1,218名(H17.2月現在) 小児科医数:14,481名(H14.12.31現在)